

「第36回無教会全国集会2024」のご案内

皆さんこんにちは！ お元気でいらっしゃいますか。

2020年、2021年度は、思わぬコロナ禍で日本のみならず全世界にまん延する事態の中であって、私共のこの全国集会も中止のやむなきに至った次第でありました。

2022年度は、ようやく一日間でしたがZOOMというパソコン機を用いての思わぬ対話が可能となり、それを用いてのオンライン自宅参加を基本とし、それが不可の方は今井館にて参加というやり方で『キリストの平和』を主題に75名の参加を得、とりあえず一日間の計画で再開した次第でした。

そして、2023年も『福音に生きる』が主題で、今度はコロナも流行カゼ並みに落ち着いたこともあって、今井館一日間参加を基本と、それが不可の方はZOOM参加に切り替えて99人参加で実施できたのでした。

さて、このたびも、昨年（2023年）同様一日間の予定で、今井館で100名参加予定として『ほんとうの平和』を主題に開催することになりました。具体的には「貧困・格差・差別の問題」を考えたく願っております。ぜひ皆様のご参加を願う次第です。

昨年は、韓国無教会11名の参加を得て、国際的にキリストによる福音の意味を考えたのでありましたが、福音の基盤はキリストによる平和にあり、イエスこそは、人間の罪として避けられない具体的問題を突き抜けた真理としての絶対平和主義者といえましょう。

この地は、だれでも平和を念じつつ戦争が絶えないこと、とくにどの国・誰でも核開発使用が可能の時代であって、いったんそれを使用すれば、戦争当事国のみならず、地球そのものが破滅にいたる有限の時代に生きています。このような問題も、「貧困・格差・差別の問題」と切り離して考えることはあってはならないように思います。今年はさらに深く「平和の問題」を考えてまいりたいと思います。

聖書講話は旧約学者である月本昭男氏に、主題講演は米国で黒人神学の泰斗ジェームズ・H・コーンに学ばれた、『それで君の声はどこにあるんだ』（岩波書店）の著者である榎本空氏に、特別講演には「阪神淡路大震災被災者に公的援助を『市民＝議員立法』実現推進本部（東京）」前事務局長（代表 故・小田実）で在日コリアン2世である玄香実（ヒョン・ヒャンシル）氏に、発題としては若い世代からの声として那須容平氏、浅井慎也氏にご登壇いただけることを感謝しております。ご参加の皆様共々、話し合いを深めてまいりたく存じます。

私達は、心して緑の地球の永続を願い、真の平和をわが身に受け、それを胸に生涯を全うしたく念じるものであります。

2024年7月10日

議長 坂内宗男

無教会全国集会準備委員会

坂内宗男（議長）、小館美彦（副議長）、荒井克浩（事務局長）、飯田順朗、大西 宏
鷲見実三、鷲見誠一、多田義国、土屋真穂、広瀬治基（会計）

無教会全国集会 2024 プログラム

2024年11月4日（月・休）

テーマ：ほんとうの平和

マタイ5：45

「父は、悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。」

8：30～9：30	受付 ・会場参加者；今井館聖書講堂 ・ZOOM参加者；ZOOMにて入室	
9:30	開会	司会：
9：30～9：40	開会挨拶	坂内宗男
9：40～10：45	礼拝	司会：
	讃美歌90番（こども神のみくになれば）	奏楽：土屋真帆
	聖書朗読（ ）：～：	司会
	祈祷	司会
	聖書講話「聖書における民族中心主義と多民族」 （ ）：-：	月本昭男
	祈祷	月本昭男
	讃美歌531番（こころの緒琴に）	奏楽：土屋真穂
10：45～11：05	休憩	
11：05～12：05	主題講演「今、平和とは――伊江島からの音景」（仮題）	榎本 空
		司会：（ ）
	祈祷	（ ）
	讃美歌「神のなさることは」	奏楽：土屋真穂
12：05～13：15	昼食休憩	
13：15～14：10	特別講演「『踏み絵』にされ続け79年、在日コリアンの 未来と朝鮮半島の平和に日本は？――阪神大 震災から30年、『市民＝議員立法』運動から 生まれた『被災者生活再建支援法』」	玄 香実 (ヒョン・ヒャンシル)
		司会：（ ）
14：10～15：00	讃美歌〔讃美歌21〕196番（主のうちにこそ）	奏楽：土屋真穂
	発題	司会（ ）
	①「平和について思うこと」	浅井慎也
	②「教育現場における多様性と包括性」（仮題）	那須容平
15：00～15：15	休憩・移動	
15：15～16：15	自由な話し合い	
16：15～16：30	休憩・移動	
16：30～17：00	閉会式	司会：（ ）
	讃美歌494番（わがゆく道いついかに）	奏楽：土屋真穂
	閉会挨拶	小館美彦
	祈祷	司会
	讃美歌405番（神ともにいまして）	奏楽：土屋真穂
17:00	散会	

開 催 要 領

- 開催方法 会場参加が基本になります。
 - ① 会場参加：今井館（これが基本） 定員 70 名
 - ② ZOOM 参加（会場に来ることが出来ないご事情のある方のみ） 定員 50 名
- 日 時 2024年11月4日（月・休）
 - 今井館受付開始 8：30
 - ZOOM 入室開始 8：30（入室許可なし）
 - 開会 9：30 閉会 17：00
- 主 題 「ほんとうの平和」
- 内 容 プログラム（2 頁）をご覧ください。
- 申し込み方法 メール；下記「申込み用アドレス」にてお申し込みください。

申込み用メールアドレス mzenkoku@outlook.jp

（注：前回と変更しています。原則このメールアドレス以外は使用しないでください）

メールに下記をご記載ください

(1) 「会場参加」か「ZOOM 参加」か （☆忘れずに明記）

(2) 氏名

(3) 住所

(4) 電話番号

(5) メールアドレス

(6) あれば所属集会名

(7) 簡単な自己紹介（100 文字程度）

※受領次第、折り返し参加決定通知をお送りします。

※参加費は参加決定通知を受け取ってから同封の振替用紙にて郵便局にお振込みください。振替用紙が無い場合は、郵便局備え付けの振替用紙にてお振込みをお願いいたします。振込口座は、参加決定通知に記載してお知らせいたします。

※参加名簿には住所・電話番号・メールアドレスも記載されます。記載を望まない方はその旨を申し込みの際お書きください。

※ZOOM 参加では同じ PC 画面で複数名が参加することも可能です。その場合は、全員に関して上記(2)～(7)をお書きください。（「(5)メールアドレス」は申込者の方のもののみで結構です。）この場合、参加費は「下記参加費×参加人数」（注：1 画面で 3 人参加の場合は 3000 円×3 人）になります。

※会場参加の方は、昼食は各自でお願いいたします。近くに店がございますので、当日ご案内いたします。

<メール申込ができない方>

ハガキはご自身でご用意の上、上記(1)～(7)を明記し、下記の住所にお送りくだ

さい。(5)は書かなくて結構です。参加は会場参加になります。

無教会全国集会準備委員会

〒113-0021

東京都文京区本駒込6-11-15 今井館内

<申込み締め切り> 2024年10月20日(日)必着

6. 参加費 3000円(記録集代込み)

※全日でも何時間の参加でも一律この金額になります。

7. 払い戻し 参加費の払い戻しはいたしかねますのでお含みおきください。

8. 問合せ先 無教会全国集会準備委員会

事務局：荒井克浩、広瀬治基

〒113-0021

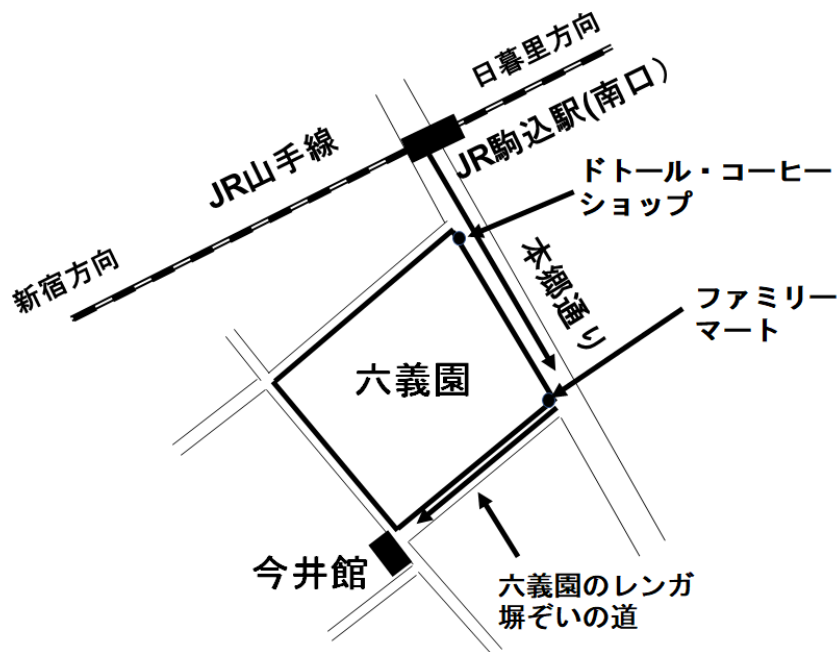
東京都文京区本駒込6-11-15 今井館内

TEL・Fax 03-6277-5669 (今井館; TELは月のみ)

090-7262-2349 (荒井)

Eメール mzenkoku@outlook.jp (これ以外のメールは使用しないこと)

今井館へのご案内



東京都文京区本駒込6-11-15

JR駒込駅・地下鉄南北線駒込駅より徒歩約8~10分

前回の無教会全国集会2023やそれ以前の内容をブログで見ることが出来ます。参加ご検討の際に、ご参照頂ければ幸いです。(URL) <https://mukyukai.yakiin.net/> 「無教会全国集会2023」で検索可。今井館ホームページ表紙の「無教会全国集会」バナーからも入れます。